

平成29年度 事業報告

主な事業を紹介

皆さまのご理解とご協力のもと102人の職員がさまざまな業務を通して地域福祉の推進に努めました。

事業は「安心づくり（個別支援）」「地域づくり（地域支援）」「人づくり（人材育成）」を柱として取り組みました。

安心づくり

さまざまな福祉課題を抱える人に寄り添い、支援に取り組みました。住民や関係機関と連携した支援体制の強化に努め、その人らしい生活の実現を図りました。

地域づくり

安心づくりを支えるために地域住民の理解と協力を得ながら、地域における支え合いの体制づくりに取り組みました。また、社会福祉法人の連携と協働による地域における公益的な取組の具体化を進めました。

人づくり

地域で福祉活動に参加する人を増やし、活動を活発にするためにボランティアの育成や研修に取り組みました。また、「生きづらさ」を抱える人の存在に気づき、理解と支え合いを広げるために学校や企業などで福祉教育の取組を推進しました。

安心づくり

一人ひとりの福祉課題を解決するための支援を行いました

高齢者あんしん支援センターの取組

高齢者（65歳以上の方）が地域で自立した生活を継続できるよう支援を行いました。

- 相談対応 6382件
- 成年後見・虐待・困難事例などの対応 233件
- 介護予防普及啓発 37件
- 自主グループ立ち上げ・運営支援 62回
- 要支援状態の方の介護保険サービスの計画作成 6461件
- 住宅改修・福祉用具購入等支援 215件
- 出雲式認知症ケアパスを利用した認知症の理解を深める学習会



いずも権利擁護センターの取組

認知症や知的障がい、精神障がいのある方などで権利侵害を受けやすい方への支援を行いました。

●日常生活自立支援事業

利用者 123人

相談対応・支援件数 5952件

●法人後見事業

利用者 9人

相談対応・支援件数 991件

●障がい者入居債務保証事業

利用者 9人

相談対応件数 24件

●財産保全サービス事業

利用者 3人

●市民後見推進事業

- ・市民後見人養成、活動支援
- ・成年後見意識啓発セミナー



出雲市初の市民後見人が2名誕生しました

生活支援・相談センターの取組

生活や経済的な困りごとを抱える方への相談に応じ、一人ひとりの状況に合わせて解決策を考え支援を行いました。

●自立相談支援事業

・相談支援

新規相談件数 185件

緊急一時的支援件数 121件

(内訳：食料支援 97件、緊急現金貸付 11件、生活物品提供・貸出 13件)

・制度啓発

生活困窮者自立支援制度啓発セミナー

講師 明治学院大学 教授 新保 美香氏

●就労準備支援事業

利用件数 3件

●生活福祉資金の貸付

貸付件数 56件

●民生融資の貸付

貸付件数 37件



●家計見直しサポート事業

利用件数 9件

●地域生活相談事業

一般相談件数 287件

法律相談件数 148件

地域づくり

地域での支えあいの取組を広げました

福祉のまちづくりを進めるための計画の推進

●地域福祉計画・地域福祉活動計画事業

計画推進委員会の開催 4回

平成30年度から5年間を期間とする「第3次

地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定。



住民の主体的な福祉活動の推進

- 地区社会福祉協議会等活動総合支援事業
41地区社協が行う240事業を支援
(1517万2533円を助成)

庄原地区世代間 ふれあい交流会

地区の子どもから高齢者が参加する交流会を年6回実施しました。年間を通じて活動し、世代を超えて交流が深まり、地域のつながりが広がりました。



園児と地域の高齢者でしじみ採りに挑戦

- 地区社会福祉協議会連絡会 16回

- ふれあいサロン活動助成事業
サロン数 386所
助成金額 2311万1936円
ふれあいサロン研修会
開催 4回 参加者 延べ203人

庄原地区

幸町サロン

月1回開催し、介護予防の講座や体操、茶話会を行っています。ボランティア講師や斐川地域の社会福祉法人の職員がサロンに出向き、介護予防の話や体操を行い、にぎやかな会となりました。



- 地域ふれあい見守りネットワーク事業

〔多伎・湖陵・斐川〕

世帯数 延べ744世帯

- 福祉団体活動助成事業

37団体に955万8682円を助成

市民、福祉団体、福祉施設などの 参加による福祉のまちづくりの推進

- 認知症高齢者等SOSメール安心ネットワーク事業

メール受信登録件数 1133件

メール配信件数 12件(行方不明者情報7件)

事前登録者数 52人

- 出雲市生活支援体制整備事業

・地域における支え合いの体制づくりの推進

地域支え合いフォーラムの開催

参加者 約300人

地域支え合い研修会

7回開催

参加者 延べ234人

- ・生活支援サービスの充実

荒木地区支え合い研修会

たすけあいゲームやワークシヨップを交え、地区の困りごとやいいところ、自分たちにできること等を共有することができました。参加者から、「日頃気付かない視点で地区を見ることができた」「自分にできることから支え合いの取組を実践していきたい」などの感想がありました。



- たすけあいボランティア事業

利用会員 86人

協力会員 56人

利用件数 1434件(2686時間)

利用会員の声…困ったときにたすけあいボランティアで自分ができることを援助してもらい、大変助かっています。感謝の一言です。

協力会員の声…話し相手や身の回りの掃除等をしています。利用会員さんと心が打ちとけたときはうれしく思います。



- 共同募金歳末助け合い事業
市内7地域で23事業を行いました。



大社調理師会による会食会

- 社会福祉法人による地域貢献活動推進事業

「地域貢献のための出雲市社会福祉法人連絡協議会」設立総会の開催
「斐川地域社会福祉法人連絡会」での連絡調整

- 高齢者マッサージサービス事業

出雲視覚障がい者福祉協会と出雲市鍼灸マッサージ師会との共催で行いました。
利用者 26人

福祉サービスの提供

- 車イスの貸出事業

貸出件数 182件

- ガイドヘルプ事業

利用件数 1240件

利用者の声…移動支援を利用し買い物に行くことが楽しみです。また、日々の悩みごとや自分の思いを聞いてもらえることもうれしく思っています。



人づくり

地域福祉推進のために必要な人材の養成や自主的な福祉活動などの支援を行いました

ボランティア・まちづくりセンター運営

- ボランティア・まちづくりセンター運営

相談件数 770件

ボランティア団体登録者

138団体・3289人

ボランティア個人登録者 108人

技術ボランティアの養成

- 手話奉仕員養成講座
(基礎編)

修了者 13人

- 手話奉仕員

フォローアップ研修
参加者 延べ88人

- 要約筆記奉仕員

フォローアップ研修
参加者 延べ31人

- 点訳奉仕員養成講座

修了者 6人

- 広報音訳ボランティア養成講座

修了者 3人

- 広報音訳ボランティア

フォローアップ研修
参加者 延べ47人



広報音訳ボランティア養成講座



手話でのディスカッションの様子

ボランティア活動に参加する 人とネットワークの拡大

● ボランティア講座（全2回） 参加者 41人

● 社会福祉施設ボランティア推進研修会

参加者 11人

ボランティア講座

―聴覚障がい者とともに―
聴覚障がいの特性やコミュニケーションについて学び、当事者から体験談が語られ、その生活を知る講座となりました。参加者から「聴覚に障がいのある方が情報を得られるよう配慮することの大切さを学んだ」との感想がありました。



手話であいさつ

福祉への理解を深める

● サマーボランティアスクール

参加者 小中学生29人
「佐田・多伎・湖陵・斐川」

● 福祉学習支援

実施回数 68回
参加者 2777人

出雲市立第三中学校で高齢者疑似体験を実施しました。
参加した生徒から、「困っている方がいたら勇気を出して声をかけたい」との感想がありました。



視野が狭い状態で新聞を読む体験

● あいサポート運動推進事業

実施回数 31回
参加者 1165人



島根県観光キャラクターしまねっこ
島観連許諾第2590号

広報活動の推進

福祉への理解と関心を高める啓発活動を行いました

● 出雲市総合社会福祉大会

参加者 800人

● 「社協だよりいずも」の発行 6回

● 音訳広報発行事業

利用者数 延べ1290人

● 点訳広報発行事業

利用者数 延べ40人

● ホームページの運営管理

● イメージキャラクター公募事業

● 出雲市民余芸大会

法人事務事業

● 法人運営事業

役員会等の開催、定款・諸規程の整備、
役職員の研修
第3期中期経営計画の策定

● 会館管理事業

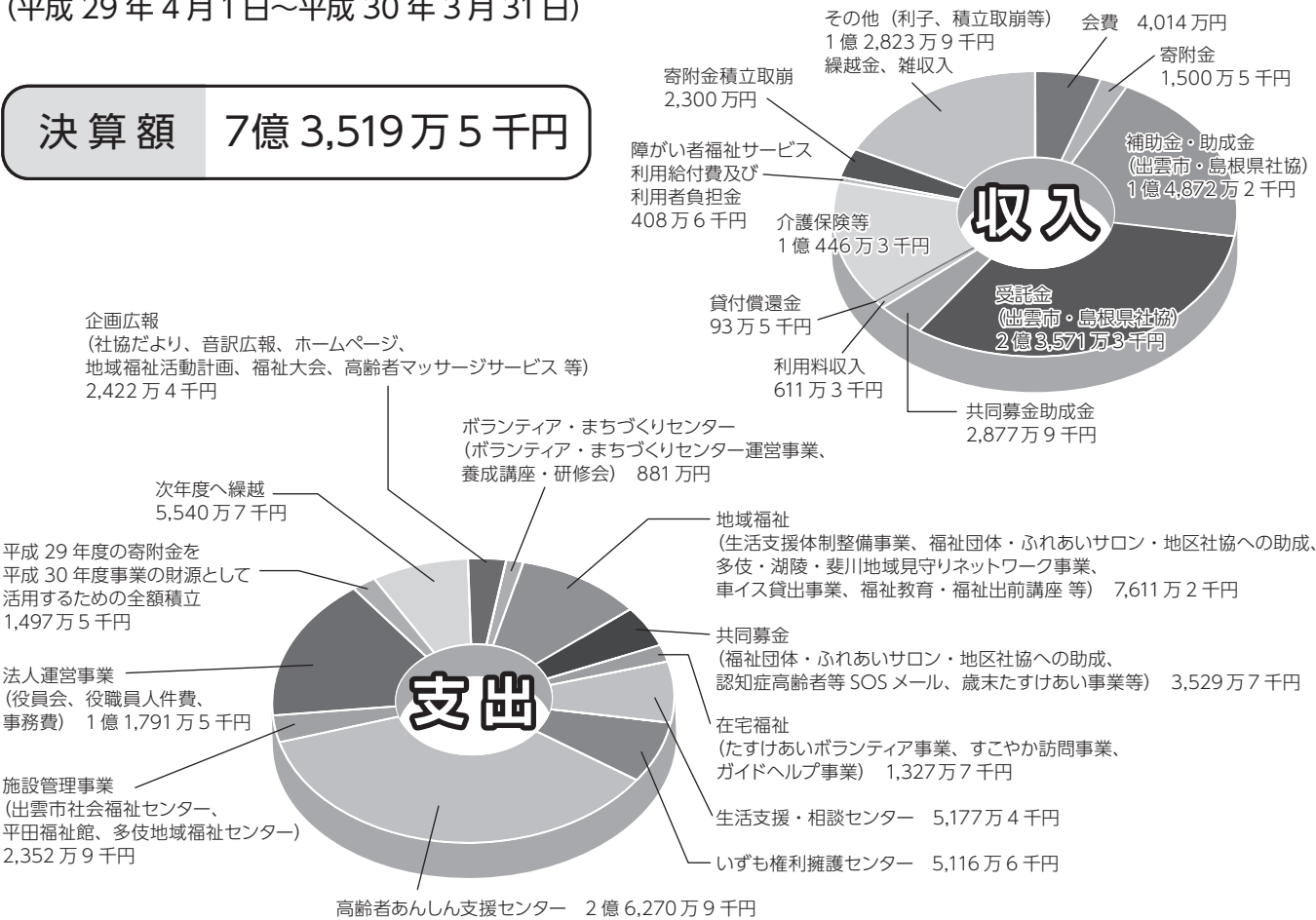
出雲市社会福祉センター
利用者数 1万7698人
多伎地域福祉センター
利用者数 1万3197人
平田福祉館
利用者数 2120人



平成29年度 出雲市社会福祉協議会決算報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

決算額 7億 3,519万 5 千円



貸借対照表 (単位：千円)

借 方		貸 方	
科目名	金 額	科目名	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	94,903	流動負債	39,496
現金預金	74,282	事業未払金	7,386
事業未収金	19,855	その他の未払金	1,253
未収金	126	未払費用	12,473
未収補助金	12	預り金	13,947
前払金	0	職員預り金	4,306
前払費用	317	前受金	15
預け金	311	前受収益	116
固定資産	963,984	固定負債	216,535
基本財産	77,356	退職給付引当金	216,535
定期預金	9,000		
建物	68,356	負債の部合計	256,031
その他固定資産	886,628		
土地	11,294	純資産の部	
建物	62,062	基本金	9,000
車両運搬具	1	国庫補助金等特別積立金	69,105
器具及び備品	4,070	福祉事業積立金	434,920
ソフトウェア	1,342	センター建設積立金	200,000
貸付事業資金貸付金	697	権利擁護積立金	140,703
長期預け金	119,543	助成積立金	94,217
退職給付引当資産	75,517	寄附金積立金	54,555
福祉事業積立資産	434,920	修繕積立金	84,993
センター建設積立資産	200,000	たすけあいボラ積立金	1,528
権利擁護積立資産	140,703	人件費積立金 (ガイド)	1,000
助成積立資産	94,217	運営資金積立金 (包括)	6,500
寄附金積立資産	54,555	地域包括推進事業積立金	28,606
修繕積立資産	84,993	次期繰越活動増減差額	112,649
たすけあいボラ積立資産	1,528	うち当期活動増減差額	△ 28,746
人件費積立資産 (ガイド)	1,000		
運営資金積立資産 (包括)	6,500	純資産の部合計	802,856
地域包括推進事業積立資産	28,606		
資産の部合計	1,058,887	負債及び純資産の部合計	1,058,887